

第9章

友の会・ボランティア活動

友の会・ボランティア活動

友の会活動

青少年及び一般成人の科学に関する知識の普及啓発を図ることを目的とする愛媛県総合科学博物館友の会が平成7年10月1日に設置され、さまざまな活動を行っています。現在、天文クラブ、科学クラブ、自然クラブの3つのクラブが活動しています。

新しい発想で運営できる指導者を求めて 友の会会長 立石 康

開館30周年 おめでとうございます。

理科工作と聞いただけで何を、どんなやり方をするのか千差万別です。よく続いたものだと思います。計画を完全に履行するためには、指導者と事務局が両輪となり運営したことが成功のカギだと思いました。

こどもの自主性をはぐくむ理科や実験とは、すぐに展開出来るものでは有りません。当日の児童の実態と工作技術、どこまで指導者が手を入れておけば時間内に完成するのかなど綿密さが要求されます。日本全国これは共通の課題でしょうが、新しい発想で取り組んでいく人材の発掘が急務です。

天文クラブの思い出 天文クラブ部長 伊藤 文雄

開館当初から「天体観望会」の講師を務めさせていただいた関係で、今からおよそ28年前の「天文クラブ設立総会」(平成9年2月8日)に立ち会うことができました。

それまでも「天体観望会」に参加して天文に興味や関心を持った方々はいらっしゃいましたが、お互いに交流する時間や場所がありませんでした。そこで初心者でも安心して天文について学ぶことができ、また経験者はより深い知識や技術を身に付けることができる集まりとして「天文クラブ」が誕生しました。

これまで「天文クラブ」ではいろいろな天文教室や出張講座を開催してきましたが、一番の思い出は夏と冬のキャンプです。子どもたちが初めて望遠鏡で土星や木星、月などを見たときの「やばい!」「きれい!」という歓声が今でも印象に残っています。これからもみなさんに天体観望の魅力や感動を伝えていきたいと思っています。



科学クラブとの出会い 科学クラブ部長 坂井 喜代己

私が以前住んでいた青森では、息子に科学に興味を持ってもらいたいと、八戸市児童科学館や六ヶ所PRセンターに連れて行って行っていました。その時は遠方であったため、客の立場でした。新居浜に戻り、近くに愛媛県総合科学博物館があると聞いていましたので、さっそく博物館を訪れたところ、科学クラブの皆様がお客様向けにイベントを開催されていました。その時は見学しただけでしたが、息子には、積極的に人との関わりを体験させたいと、さっそく、科学クラブに入会させていただきました。科学工作、科学実験を体験するだけでなく、イベントで、お客様相手に、説明したり、工作を手伝ったりと、非常に良い経験ができたと思います。

そんな息子も、今や社会人になって、新居浜を離れていますが、残った私は、引き続き、科学クラブで工作や実験を通じてお客様との出会いを楽しませていただいています。

自然クラブ 友の会自然クラブ 世話人 川又 明德

友の会には、まず天文クラブが誕生し、続いて科学クラブが誕生しました。そして、第3のクラブとして自然クラブが誕生しました。平成11年だったと記憶しています。

自然分野は、動物、鳥、昆虫、植物、菌類、etc…、と観察対象の大変多く、当時の学芸課自然研究科のメンバーで手分けして、クラブのみな様の要望を聞きながら自然観察をやってきました。また、自然観察以外には博物館うら山に遊歩道を拓いて雑木の枝打ちをしたり、樹木に名札を掛けたりもしました。

設立当初の恒例行事として、春にうら山から食べることのできる野草や木の芽を採集して、それを天ぷらにしていました。途中からは、ドラム缶で炭焼き作りをしたことをきっかけに始まった焚き火が恒例行事となっています。

これからも引き続き、クラブのお世話をしていきたいと考えております。

ボランティア活動

地域住民の博物館活動への参画と来館者サービスの向上を目的に、展示解説ボランティアや資料整理ボランティア、普及啓発事業ボランティアを受け入れ、博物館イベント等に積極的に活動していただきました。

30年を振り返って 博物館ボランティア 弓山 利美

開館30周年おめでとうございます。

科学博物館には開館当初から親子で一緒に通い、工作や実験を楽しく面白く過ごさせていただいてきました。その内に友の会科学クラブがイベントをする時にはお手伝いするようになり、それが楽しみになってきました。工作の作り方の助言をしても上手く伝わらなくて反省した事もありますが、思いもよらない作り方をされて驚いて感心したこともあります。来館者の皆様が喜んでくれるととてもうれしくなります。今は子どもたちも巣立って私一人が博物館に出入りしていますが、学芸員や職員の人たちに色々教えてもらいながら、ボランティアをすることはとても楽しく、いろいろな体験をさせていただいてありがたいと思っています。